

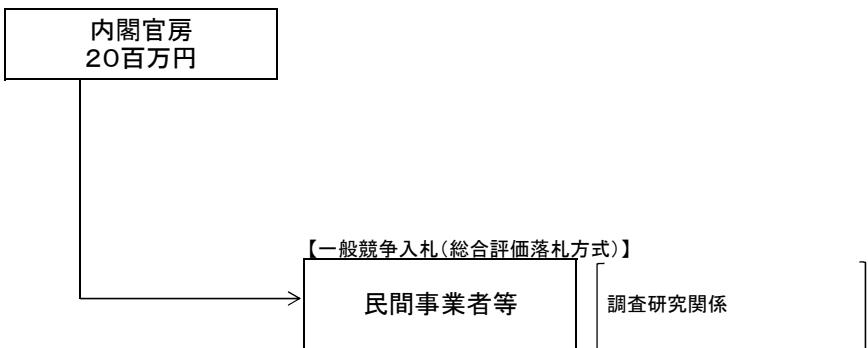
## 平成26年行政事業レビューシート (内閣官房)

事業名	領土・主権内外発信推進経費		担当部局庁	内閣官房副長官補		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度・終了(予定)なし		担当課室	領土・主権対策企画調整室		内閣参事官 吉住 啓作	
会計区分	一般会計		政策・施策名	-			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	領土・主権対策企画調整室の設置に関する規則		関係する計画、 通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国を巡る厳しい安全保障情勢に鑑み、戦略的外交の推進の一環として、我が国の領土・主権をめぐる内外発信を強化することにより、我が国の領土・主権に関して、内外において我が国の正当な立場に関する正確な理解を普及させ、我が国の立場の強化を図る。						
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	我が国を巡る厳しい安全保障情勢に鑑み、戦略的外交の推進の一環として、我が国の領土・主権をめぐる内外発信を強化するため、シンクタンクや有識者の知見を活用した領土・主権に関する発信に資する調査研究として、これまで体系的に整理されてこなかった、沖縄県を中心には在する尖閣諸島に関する資料、及び島根県を中心には在する竹島に関する資料を調査・整理の上、発信や研究に活用できるデジタル目録・資料集として編纂を行う。						
実施方法	□直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求		
	当初予算	-	-	-	20		
	補正予算	-	-	-	-		
	前年度から繰越し	-	-	-	-		
	翌年度へ繰越し	-	-	-	-		
	予備費等	-	-	-	-		
	計	-	-	-	20		
	執行額	-	-	-			
執行率(%)	-	-	-				
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (年度)
	これまで体系的に整理されてこなかった、沖縄県を中心には在する尖閣諸島に関する資料、及び島根県を中心には在する竹島に関する資料を調査・整理の上、発信や研究に活用できるデジタル目録・資料集として編纂を行うことにより、我が国の領土・主権に関して、内外において我が国の正当な立場に関する正確な理解を普及させ、我が国の立場の強化を図ることができる。	成果実績		-	-	-	
	目標値		-	-	-	-	
	達成度	%	-	-	-	-	
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	調査研究の実施件数		活動実績	-	-	-	-
	当初見込み	件	-	-	-	2	
	算出根拠	単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込	
単位当たり コスト	調査に必要な経費 ÷ 調査研究の実施件数	単位当たり コスト	-	-	-	10百万円/1件	
	計算式	百万円/件	-	-	-	20百万円/2件	
平成26・27年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	20					
	計	20					

事業所管部局による点検・改善				
	項目	評価	評価に関する説明	
国 必 要 投 入 性 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	国として、領土・主権をめぐる内外発信を強化し、内外において我が国の正当な立場に関する正確な理解を普及させ、我が国の立場を強化することが必要である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。	-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-		
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		各調査結果は、国として、領土・主権をめぐる内外発信を強化し、内外において我が国の正当な立場に関する正確な理解を普及させ、我が国の立場の強化に資するものであり、十分活用される見込みである。	
	事業番号	類似事業名		
点検・改善結果	点検結果			
	改善の方向性	事業の実施にあたっては効率的な予算の執行に努める。		
外部有識者の所見				
行政事業レビュー推進チームの所見				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
	平成23年	-	平成24年	-
	平成25年	-		

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

(平成26年度実施イメージ)



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位：百万円)